

CROとSMOの違いとは？ 支援する相手で選ぶ

CROは製薬企業を、SMOは医療機関を支援する会社。この違いさえつかめば職種も働き方も整理できます。



CROもSMOも治験の会社ですけど...
違いを聞かれると答えられなくて...!

あら、みんなそこでつまずくのよ。
支援する相手を軸にすれば迷わないわ。



- 違いは「支援する相手」にある



CRO（開発業務受託機関）

治験を依頼する側の**製薬企業**を支援



SMO（治験施設支援機関）

治験を実施する側の**医療機関**を支援



頭の整理の近道

同じ治験でも、CROは依頼者側・SMOは実施施設側と立ち位置が**逆**

略称は似ていても、支援先で読めばすっきり整理できるわ。



● 4つの軸でCROとSMOを比較

1 支援する相手

CRO＝製薬企業／SMO＝医療機関

2 主な所属職種

CRO＝CRA／SMO＝CRC・SMA

3 主な業務

CRO＝モニタリング・解析・申請／SMO＝事務局・IRB支援

4 働き方の特徴

CRO＝複数施設を訪問／SMO＝特定施設に常駐

こう並ぶと、頭の中がスッと整理されました…！



- 年収傾向にも違いがある



CRA (CRO側・臨床開発モニター)

年収目安 **528.7万円**／平均44歳



CRC (SMO側・治験コーディネーター)

年収目安 **454.2万円**／平均37.6歳



数字は目安のひとつ

CRAがやや高め。ただしCRCは**平均37.6歳**と若く、これから伸びる余地が大きい段階

年収差より、続けたい働き方で選ぶほうが後悔は少ないわ。



• 向いてるのはCROのCRA？SMOのCRC？

👍 CROのCRAが向いている人

- ✓ 移動や出張を負担に感じない
- ✓ 細部まで正確に確認する几帳面さ
- ✓ 治験全体を広い視野で見たい
- ✓ 薬事・MAへの広がりも視野に

VS

👋 SMOのCRCが向いている人

- － ひとつの現場に腰を据えたい
- － 被験者に丁寧に寄り添いたい
- － 看護師・薬剤師などの経験を活かしたい



判断の軸

動き回って全体を見たいか、ひとつの現場で人に寄り添いたいのか

• まとめ | 支援する相手で自分の道を選ぶ

- ✓ CROは製薬企業を、SMOは医療機関を支援する（立ち位置が逆）
- ✓ CRO=CRAは複数施設を訪問、SMO=CRCは特定施設に常駐
- ✓ 年収目安はCRA 528.7万円・CRC 454.2万円。決め手は続けたい働き方

名前の似た略称も、支援する相手を軸にすれば迷わない。
まずは違いをつかんで、自分に合う働き方から情報を集めていきましょう。

